

# 人のうごき

9月1日～9月30日届出分

## マチの善意

(おことわり)  
上記は、窓口などで、広報紙への掲載について確認ができた方を掲載しています。

## ホッとひといき

こんな所に部屋があるんだあ「すごい所で仕事してますね」と広報室を訪れるお客さんは開口一番そう話す人が多い。広報室は、防災行政無線室に併設された庁舎増築部分にあり、初めて訪れる方は案内されないのとどろり着けない場所にある。いわば静かな場所まで広報づくりに専念しなさいという配慮だと思いが、異動当初はその環境になじめず「ひきこもり部屋」と自身は名づけていた。しかし、住めば都

ろしく異動から五年半の歳月が経過し、その部屋は居心地の良い場所となった。役場では十月一日に組織の見直しが行われ、広報広聴は総務課からまちづくり推進課に移ることになった。それに伴い、ひきこもり部屋から本丸の役場本庁舎への引越しが決まった。役場庁舎本丸での執務は十七年ぶりになり、少なからず緊張感がある。慣れ親しんだ都を離れ、大部屋が新たな都だ。早く環境に順応することが今の課題だ。(木)

# キッズ11月の予定

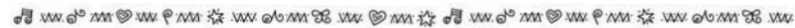
子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



月	火	水	木	金
2 開放日	3 休館日	4 びよびよ広場	5 開放日	6 開放日
9 「Hello えいご!」 開放日	10 開放日	11 びよびよ広場	12 開放日	13 開放日
16 開放日	17 開放日	18 びよびよ広場	19 開放日	20 開放日、保育園 ホール開放
23 休館日	24 開放日	25なかよし広場 『ワンちゃんサンタ』 ※前日までに予約して ね!	26 開放日	27開放日、午後 はおもちゃ洗 いのため休館
30 「Hello えいご!」 開放日	毎週水曜日の午後はサークル活動利用日です。お母さんたちの集まりにご利用ください(予約が必要です)。			

★子育て支援センター「ゆうゆう島」ホームページはこちらからどうぞ!  
厚真町ホームページ <http://www.townatsumalg.jp/>  
→トップページ→教育・文化→子育て支援センター

- ＊利用時間 午前10:00～11:30 午後1:00～4:00
- ＊『びよびよ広場』 第1・3水曜日の午前中(11月は第2週も有) 0～1歳までのお子さんご家族が対象です。お子さんを自由に遊ばせながら、親子の情報交換の場としてご利用ください。
- ＊『なかよし広場』 第2・4水曜日の午前中(11月は第2週は休み) 1歳～就学前までのお子さんご家族が対象です。手遊び・ゲーム・製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。
- ＊『Hello えいご!』 開催日の午前中 遊びながら英語に触れることができます。年齢に関係なくお越しを!
- ＊開放日には、お気軽に遊びに来てください。
- ＊電話相談(9:30～17:00)・来所相談(10:00～16:00)・予約、その他お問い合わせなどは ☎27-2438(直通) 子育て支援センターへ!!



「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人に、今月は『図書カード』をプレゼントします。

### 問題

町学校給食センターは、アレルギーを持つ児童生徒へのアレルギー対応給食の提供を行うなど全国的にも注目を集めています。さて、厚真での給食開始は平成何年からだったでしょうか?

【ヒント】今月号の広報を見てね。

▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことについての意見・感想等を書いてください。

▶しめ切り(当日消印有効) 10月30日(金)

▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120 厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)

【9月号の答え】 サスマタ

【9月号の正解者】 9月号の応募者は11人で、全員正解でした。抽選の結果当選された方には、後日賞品を発送します。

## Quiz・クイズ

## みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

まちづくり推進課 電話27-3179 FAX 27-2328



# みんなの広場

## 寄せられた声

シルバークイックに厚真町の実家へ帰りました。パークゴルフ場の近くの河川敷では、コスモスが満開でとてもきれいでした。本当見事でした。

夜は、都会では見られない星の数がたくさんきれいでした。ふるさとっていいですね。空気がぜんぜんちがいます。ふるさとを離れて感じるもので

(札幌市・女性)

## 子育て支援医療費還元事業を実施しています

町では、子育て支援対策として本年度から「子育て支援医療費還元事業」を実施しています。

この事業は、町の乳幼児等医療費助成事業の対象となっていない小・中学生の通院と中学生の入院について、病院にかかった場合の医療費自己負担額の一部を控除してポイントに換算し、貯まったポイントを「子育て支援厚真町金券」に交換して町内で買い物ができるようになるものです。

この制度を利用するには、子育て支援ポイントカードの交付申請が必要です。窓口の役場町民福祉課子育て支援グループ(総合ケアセンタ



一ゆくり内)では随時、受け付けています。

### ■申請に必要なもの

- ①医療機関等が発行する診療点数の記された領収書(処方された薬の領収書も対象です)
- ②保険証の写し(対象となるお子さんの保険証)
- ③印鑑

### ■申請受け付け・問い合わせ先

役場町民福祉課子育て支援グループ ☎26-7872

## サークル訪問

### 厚真フォークダンス同好会



代表/松下幸子さん  
会員/13人  
活動日/毎週水曜日  
活動場所/スタードーム会議室  
対象/小学生～一般  
連絡先/☎28-2644(代表自宅)

曲に合わせて軽やかにステップを踏むとカラフルなスカートの裾もまた軽やかにひるがえる。

フォークダンス同好会は、厚真高校の公開講座で行われたフォークダンス講座を受講した生徒たちがその魅力と楽しさに引き付けられ平成3年に設立された。フォークダンスは、世界各国の民衆の間で昔から根付いているもので、ワルツやタンゴなどバラエティーに富み、日本でいうと民謡に近いものだという。曲ごとに振り付けがあり、レパートリーは数えきれないほどあるそうで、体と頭を使って踊る会員の皆さんからこぼれる笑顔がフォークダンスの魅力を表している。「皆さんと手と手を携えて、心地よい音楽で踊りたいですね。もちろん男性も大歓迎です」とほほえむ会員の皆さんだ。

掲載を希望するサークルなどはまちづくり推進課企画調整グループへ ☎27-3179